

「私学人」としての教養を
身につけよう

様々な講義を通じて
実践的指導力を身につけよう

同じ問題意識を持った
仲間と話そう

研修後も支え合えるような
ネットワークを作ろう



令和3年度 私立学校初任者研修 九州地区研修会

私立学校初任者研修は、私立学校に新たに採用された先生～教員歴5年程度の先生を対象とした研修会です。九州地区研修会は福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄の各県から毎年多くの先生方が参加し、研鑽を積んでいます。

時期・会期



令和3年6月30日(水)～7月2日(金)

城島高原ホテル(大分県別府市)

参加費



39,000円

申し込み方法



参加をご希望の場合は、別紙「実施案内」の参加申込書を各県私学協会宛に郵送してください。

一般財団法人

日本私学教育研究所

-The Education Institute for Private schools in Japan-

私立学校初任者研修地区研修会については、研究所HPや動画等での紹介も行っております。詳しくは右記のQRコードからご確認ください。



私立学校初任者研修九州地区研修会 3つのポイント

1 私学教育に関する講義

私立学校に関する講義を通じて、公立学校と私立学校の違いや、私立学校の「建学の精神」の重要性、「私学人」としての心構えを学びます。



2 生徒指導・学習指導の基礎を学ぶ

九州地区内の私立学校で実際に働いている先輩の先生方をお招きして、「生徒指導のあり方」「教科指導のあり方」「個を生かす指導の実践」と題して、豊富な実践発表の機会がありました。経験豊富な先生方から生徒指導・学習指導の基礎を学んで、自校における指導のヒントを掴むことができます。



3 他校の先生方との交流

九州地区研修会には福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄の各県から、毎年多くの初任の先生方が参加します。グループ討議や経験交流会を通じて得た仲間は、今後教員として働いていくうえで大きな財産となります。お互いに高め合うことのできる、大切な仲間を作ってください。



指導員の先生からのメッセージ



大分中学校・高等学校
教頭 中野 克弘 先生

日々の教育実践の中では、常に目標を定め、それに向けて協調性を保ちつつ、努力すること、そして必要に応じて軌道修正しながら前に進んでいくことが大切です。今回の研修会においても、しっかりと各自が目標をもって臨むことを心掛けてください。また、グループ討議で話をする際も、人の話を聴くことから多くのことを吸収し、かつ、思考力を高めることを意識して、自分の考えを自分の言葉で周りの先生方に伝えられるよう、積極的な姿勢で臨んでください。



おく
於久 拓哉 先生

大分中学校・高等学校

公立学校と私立学校の違いを改めて確認し、建学の精神を学ぶことの重要性や私立学校の現状と課題を学ぶことによって、私立学校で働くことの自覚を持つことができました。経験豊富な講師の先生方の話を聞く中で、自分も私学ならではの自主性をもった教育実践を行えるように経験を積んでいきたいと感じました。

グループ討議では、指導教員の先生に助言を頂きながら、普段は接する機会の少ない他校の先生方とグループをつくり、生徒指導や教科指導に関して議論をしました。学校によって置かれる環境は多様ですが、様々な先生方の意見を聞き、グループ内で意見を交わすことで、自らの実践にも活かすことのできるヒントを得ることができました。



城 大幸 先生

城北高等学校

担任1年目で、この研修会に参加しました。

初めて会う先生方との研修で心配な面もありましたが、普段学校で感じている喜びや苦勞を他校の先生方と共有して、本音で語り合える仲間を作ることができました。

講義では、自らの体験をもとにより良い学校づくりを目指した各私立学校の特色や魅力、課題や取り組みについて知見を深めることができました。

不登校や発達障がい、保護者への対応など、学校に戻ってすぐに使えるものばかりでした。また、生徒指導の問題が多様化する中、共感的問題解決の模索という視点は生徒一人ひとり理解し、クラス運営をしていく上でとても参考になりました。ぜひ、皆さんにもこのような体験をしていただきたいと思います。

令和3年度 初任者研修 九州地区研修会 講師紹介



講義「元気の出る生徒指導」担当
別府大学 客員教授
佐藤 敬子 先生

学校の時間割に「生徒指導」という授業はありません。生徒指導とは一人ひとりの児童生徒の人格を尊重し、個性の伸長を図りながら、社会的資質や行動力を高めるための指導、援助であり、各学校の教育目標を達成するための重要な機能です。生徒指導は「生き方の指導」です。したがって各教科はもちろんのことあらゆる教育活動の中で全ての教師が身につけるべき重要な資質能力です。情報化社会や少子化の影響など、子どもたちを取り巻く環境は目まぐるしく変化しています。教師はそれらの変化に対応できるよう常にバージョンアップしていく必要があります。本研修会では、私学の特色ある教育を生かしながら、子どもたちの無限の可能性を信じ能力を引き出す開発的生徒指導について学ぶ場としたいと考えています。

開催県（大分県）初任者研修地区運営委員からのご挨拶



一般財団法人日本私学教育研究所
私立学校初任者研修地区運営委員（大分県）
別府溝部学園高等学校
校長 佐藤 清信

令和3年度私立学校初任者研修九州地区研修会が、ここ「日本一のおんせん県」、大分において開催されます。

「新型コロナウイルス」感染防止策に万全を期して、広大な自然が広がる城島高原ホテルにて、関係者一同、先生方のご来県をお待ちしています。

九州各県からの新たなる希望と教育への情熱溢れる先生方に、「私学教育の現状と課題」、「教師としての心構え」、「生徒指導」、「教科指導」などをテーマにした講演やグループ討議を通して、これからの教育活動の大いなるヒントを経験豊かな講師陣が授けて下さいます。同時に、他県の同じ「私学の仲間」との交流も深め、意義ある研修会になることを願っています。

一般財団法人 日本私学教育研究所

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-8 市ヶ谷 UN ビル 6階

TEL : 03-3222-1621 FAX : 03-3222-1683 研究所 HP : <https://www.shigaku.or.jp>